

## 望羊台広場に株高橋建設 エゾヤマザクラ植樹

**サ** ミット開催を機に造成された望羊台広場（旧マザーホテル跡）に、9月9日株高橋建設高橋哲也社長が、エゾヤマザクラ5本を植樹しました。同社では、「公園に何か記念に残るものを」ということで、植樹を考え、実現の運びとなりました。

天候に恵まれ、強い日差しが照りつける中、社員の皆さん12人が、1本1本丁寧に同ヤマザクラを植付けました。

高橋社長は、「多くの人に楽しんでもらえる公園になってもら



植樹に精を出す高橋建設の皆さん

いたい」と今後に期待しています。

## 竪穴住居の復元めざす 入江・高砂貝塚の発掘始まる

9月8日から、教育委員会で、国指定史跡「入江・高砂貝塚」の発掘調査を始めました。

町では、2010年から2013年の3年かけて、入江貝塚と高砂貝塚を結びつけた史跡公園の整備を検討していて、今回の調査では、その目玉となる竪穴住居の全体像を把握するためのデータ収集を主な目的としています。

これまでの調査では、縄文時代後期（約4,000年前）の3件の住居跡や石組み炉な



入江高砂貝塚の発掘作業風景

どが確認されました。今回は、その構造や炉の個数など全体像に迫る計画です。

作業は、今月末まで行う予定です。興味のある方は見学してみてください。

## まじりのわだい

## 取れたての野菜でピザ作り 親子20組参加出来栄えに大満足

9月13日、NPO法人イムノサポートセンター（札幌市理事長・西村孝司北海道大学教授）が主催して、楽しみながら食べ物について考えようと、「親子料理教室」がさわやかで開かれ、20組の親子が、自ら収穫した野菜を使ってピザ作りに挑戦しました。

当日農家の畑から参加者が直接調達した野菜を材料に、西村教授と三田村理恵子先生（藤女子大講師）の指導の下、調理開始

なれない手つきながら、ジャ



ピザ作りを楽しむ子どもら

ガイモの皮むきなどお母さんと楽しみながら野菜ピザをつくりあげました。最後に試食し、おいしい出来栄えに顔もほころんでいました。

## あんずの会 学校に会員手づくりの雑巾を寄贈

9月10日、駅と役場をつなぐ自由通路の清掃など、様々なボランティア活動を行っている、町内ボランティア団体「あんずの会」（山田一子会長）会員36人が、教育委員会を訪れ雑巾200枚を寄贈しました。

当日は会の代表二人が、「学校で使っていたきたい」と会員手づくりの雑巾を手渡し、真屋教育長が「雑巾は、各学校でなくてはならないもので、非常にありがたい」と感謝の言葉を述べました。



真屋教育長にぞうきんを渡す山田会長